

民報 ゆうばり

安倍内閣は総辞職！ 緊急街頭宣伝

3月定例市議会で『歴史的な過去の総括を』くまがい市議



3月19日岩見沢駅前に集まった『南空知憲法共同センター』の緊急街頭宣伝&スタンディング



3月19日(月)、南空知憲法共同センターでは「衆議員選挙があったこの1年間、国会と国民をだまし続けてきたことがあきらかに。真相究明で野党6党は結束して頑張れ。民主政治を壊す前代未聞の異常事態です。」と呼びかけ、緊急の岩見沢駅前での、街頭宣伝とスタンディングを行い、約60名が参加しました。

冷たい風と小雪が混じる中、4市4町から手製のプラスターや横断幕を持って集まりました。共産党の山田岩見沢市議や民進党の千葉栗山町議、岩見沢9条の会のト部喜雄さん、「安保法制廃止をめざす栗山町民の会」の泉真沙子さんなどが、「森友公文書改ざん問題の真相の徹底究明」を訴え、「安倍内閣総辞職、野党は結束して頑張れ」と訴えました。

各地からのスピーチの合間に、ギターを持った3名の参加者が、「小さい秋見つけた」「バラが咲いた」「愛の水中花」「洛陽」などの替え歌を披露して、安倍退陣を歌でアピールしました。

勤め帰りの人、下校途中の高校生たちが、緊急アピール行動の訴えに、耳を傾けていました。3年前の戦争法の時から、南空知でも、市民と野党の共闘の輪が広がりを見せています。

首相夫妻と国会議員などの名前が公文書から消された「財務省公文書改ざん事件」は、民主政治の根幹を打ち壊す歴史的犯罪です。

安倍1強政治がもたらした金権腐敗政治は、労働者に時間外労働を押し付け、介護保険料の増額を庶民に押し付けてきています。

国会や官邸周辺には、改ざん事件の真相究明と安倍退陣を求める人々が連日集まって、抗議の行動が続いています。

公文書改ざん追及を！ 岩見沢駅前抗議宣伝&スタンディング

●執行方針に●「保育料・保育士処遇の改善を」「国語力に力点を」
 ●「石炭博物館で夕張の地誌学・財政破たんの歴史的な経過を」
 ●過去を総括し、現在の課題先進地から未来の課題解決先進地へ

3月7日〜20日まで開催された、定例市議会において質問した、日本共産党のくまがい桂子市議の質問と答弁の概要をお知らせします。

◆ ◆ ◆

一、子育て・教育環境の充実について

質問1 保育料の更なる負担軽減策、及び保育士の処遇改善

答弁1 国の制度改正に注視しながら、負担軽減・処遇改善に取り組む。

意見1 保育料「第2子から無償」は7割の市町村が導入と報道されている。また、市内出身者が保育士免許を取っても、待遇の良い他市町への就職する。ハンカチ基金やその他の子育て

答弁2 望者は37名であったが、専任の指導員が1名なのでその内の22名を受け入れられている。人材バンク等で指導員の人材を

質問2 放課後学習支援事業について、どのような体制で行うのか

答弁3 市内の子どもたちは、全道平均と同じか学年によって下回っているため、学習支援事業も含め指導を工夫し、改善を図りたい。読書の推進や調べ学習

質問3 全ての学力の基礎となる、国語力についての考えは

答弁1 石炭博物館の利用促進について

答弁2 炭鉱の記憶推進事業団が指定管理となり、市民の入館料は当面無料、市民が随伴する団体は割引く。石炭博物館の会や市民の意見を真摯に聞き、連携

策について

答弁1 国の制度改正なども含め、是非さ

質問1 国語力の基礎となる、国語力についての考えは

答弁1 石炭博物館の利用促進について

答弁2 炭鉱の記憶推進事業団が指定管理となり、市民の入館料は当面無料、市民が随伴する団体は割引く。石炭博物館の会や市民の意見を真摯に聞き、連携

てや教育への寄付金確保し、拡大させたい。

二、社会教育の推進について

として活用を推進する。
質問2 市民向けの社会教育事業について

答弁2 人材バンクを整備し、登録と活用を進め無理なくいつでも学べる環境を構築したい。

意見2 石炭博物館を会場に、夕張の歴史や地誌学等「夕張学」に匹敵する内容を学ぶ機会をつくり、録画を保存して、いつでも誰でも利用できるような希望する。

三、真の地域再生に必要な施策について

質問 「集落コミュニティ再生」とは、具体的にどのようなことを行うのか

答弁 この10年間、地域を守る様々な取り組みを行ってきたことで、夕張の誇りを取り戻し、負のイメージから「夕張に学ぼう」という新たな風が吹き始めた。夕張との関係を構築したいという外の人たちと、新しいことを起こそうという市

民をつなぎ、外からの知恵・人材とともに新しい可能性や価値を創出したい。

意見 財政破綻の際、バッシングを受けた会計操作について、全国で85自治体が行っており、北海道庁は今でも行っていることが新聞報道された。真実を知ることなしに、誇りは取り戻せない。

今春リニューアルオープンする石炭博物館では、夕張130年の歴史の中で、命がけで石炭を掘って日本の発展を支え、与えられた苦難を踏み越えてきた歴史的な経過をしっかりと学び、理解できる展示をすることで、傷つけられた誇りも取り戻せると考える。

歴史的な過去をしつかりと総括し、現在の過疎と高齢化の課題先進地から、未来の課題解決先進地へ、たくさんの夕張応援団の力を借りて、地域を再生させ、発信する執行方針に期待する。

とききは1868年(慶応4年)1月、京都鳥羽・伏見の戦いで徳川幕府軍は、錦の御旗を掲げた「薩長連合軍」に敗れます。世に言う「戊辰戦争」の始まりです。「宮さん宮さんお馬の前で ひらひらするのは何じやいな、あれは朝敵征伐せよとの 錦の御旗じゃ知らないか トコトントンヤレナ」勝てば官軍負ければ賊軍とうたわれたのです。



くずさんの 夕張歴史散歩 (84)

明治維新と夕張 1

今年には明治維新150年だそうですね。1月、安倍首相は施政方針演説の中で、明治維新で活躍した人物を事更に取り上げ、自らの政策に強引に結びつけています。

菅官房長官も「明治の精神」「日本の強み」を強調します。これらは何を意図しているのでしょうか。

明治維新とは何だったのか

今あらためて明治維新とは何だったのか。果たして明治維新は、私たちが「万歳」を叫ぶ(昭和43年・政府主催の維新百年の式典で)ようなものだったのか。確かに「近代化」に道を開きましたが、その過程は光だけだったのか。誰のための維新だったのか。なにが明治維新を動かす底流としてあったのでしょうか。

特に明治維新150年を顧みる時に、はっきりと区別しなけれならぬのは、侵略戦争に明け暮れた前半の80年と、平和憲法のもとで戦争のなかった後半の70年との違いです。

戊辰戦争のはじまり

この年9月、年号を「明治」にかえ新政府の仕組みをつくりまします。幕藩体制(幕府の下での藩制度)は解体され、天皇を中心とする国家体制が成立していくのです



岩渕 友「国会かけある記」
参議院議員
岩渕 友

生活と生業再建の責任を果たせ

経済産業委員会と東日本大震災復興特別委員会、東京電力福島第一原発事故から七年を迎えた福島の実態を示し、政府の責任を質しました。

福島県の発表でも五万人近くの方が避難生活を強いられています。しかし、このなかには区域外避難の方々は含まれていません。復興庁は、都道府県からの報告を受けて避難者数を発表していますが、統一のルールがなく都道府県任せ。どこに聞いても、どれだけの方が避難をしているのか分かりません。

東京都、新潟県、山形県が区域外避難の生活実態の調査を行っています。支出は増えているが収入は減っているなど、生活困窮が深刻です。とりわけ住まいの確保は重要ですが、国は住宅無償提供を打ち切り、福島県の支援、受け入れ自治体の支援策に任せています。

三月、原発事故に関わる訴訟の判決が、京都、東京、いわきと相次いで出ました。国の責任を断罪し、区域外避難について合理的だと認めています。加害者である国に、避難の実態をつかみ、生活と生業を再建する責任を果たさなければなりません。

東京は桜が満開です。福島第二原発が立地する富岡町の夜ノ森は桜の名所です。長く続く桜並木は、途中から帰還困難区域内になります。見えない壁が放射線を遮っている訳でもないのに、国の一方的な線引きが住民を分断し、今も苦しめています。同じ過ちを繰り返してはなりません。国会史上初となる「原発ゼロ基本法」成立へ、力を尽くします。